学校番号	301

令和５年度　理科

教科	理科	科目	化学基礎	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	化学基礎（東京書籍）						
副教材等	ニューグローバル化学基礎（東京書籍）、フォトサイエンス化学図録（数研出版） ビーライン化学基礎（第一学習社）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

この授業では、問題演習を通して、１学年の化学基礎で学んだ知識を定着させます。また、各単元にあった教科書の探究活動に再度取り組むことで知識や技能を深めることも目的とします。

予習として、学ぶ単元を教科書および図録を使ってあらかじめ調べておき，授業時間のうちに内容を定着させるように努めましょう。日々の復習として，問題集の問題等もそのつど解くようにしましょう。こまめに復習することが肝心です。１年次に使っていた化学図録には教科書よりも内容が詳しく載っていますので、興味のある人は、図表をうまく利用し楽しみながら化学基礎の学習を進めていきましょう。

２　学習の到達目標

化学基礎で学んだ、化学と人間生活、物質の構成、物質の変化について、深い理解と定着を目指す。

３　学習評価（評価規準と評価方法）

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:観察・実験の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	自然の事物・現象に関心をもち，意欲的にそれらを探究しようとするとともに，科学的態度を身に付けている。	自然の事物・現象の中に問題を見出し，探究する過程を通して，事物を科学的に考察し，導き出した考えを的確に表現している。	観察，実験を行い，基本操作を習得するとともにそれらの過程や結果を的確に記録，整理し，自然の事物・現象を科学的に探究する技能を身に付けている。	自然の事物・現象について，基本的な概念や原理・法則を理解し，知識を身に付けている。
評価方法	・学習状況の観察 ・発問評価 ・小テスト	・学習状況の観察 ・発問評価 ・小テスト ・定期考査	・学習状況の観察 ・発問評価 ・小テスト ・定期考査	・学習状況の観察 ・発問評価 ・小テスト ・定期考査

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	学習内容	評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
		a	b	c	d		
前期中間	序編　化学と人間生活 ① 人間生活の中での化学 ② 化学とその役割 ③ 探究活動1 第1編　物質の構成 1章　物質の探求 ① 純物質と混合物 ② 化合物と元素 ③ 物質の三態 2章　原子の構造と元素の周期表 ① 原子の構造 ② 元素の周期表と元素の性質 ３章　化学結合 ① イオン ② イオン結合 ③ 共有結合 ④ 配位結合 ⑤ 分子間の結合 ⑥ 金属結合 ⑦ 化学結合と物質の分類・用途 ⑧ 探究活動２～５		○	○	○	a. 演習の授業を受講するにあたって、予習をしているか。 b. 択一式・短答式の設問に対して、何故その答えに至ったかを説明できるか。 c. 領域複合型の演習問題を 1 年で学んだ知識を活かして解いているか。 d. グラフの読み取りやデータ解析が必要な設問を正しい解析方法を持って解答できるか。	・学習状況の観察（授業態度） ・発問評価（演習の発表） ・小テスト ・定期考査
前期期末	第2編　物質の変化 1章　物質量と化学反応式 ① 原子量･分子量･式量 ② 物質量 ③ 溶液の濃度 ④ 化学反応式と量的関係 2章　酸と塩基 ① 酸と塩基 ② 水素イオン濃度とpH ③ 中和反応と塩の生成 ④ 中和滴定 ⑤ 探求活動6～9		○	○	○	a. 演習の授業を受講するにあたって、予習をしているか。 b. 択一式・短答式の設問に対して、何故その答えに至ったかを説明できるか。 c. 領域複合型の演習問題を 1 年で学んだ知識を活かして解いているか。 d. グラフの読み取りやデータ解析が必要な設問を正しい解析方法を持って解答できるか。	・学習状況の観察（授業態度） ・発問評価（演習の発表） ・小テスト ・定期考査

後期中間	第2編　物質の変化 3章　酸化還元反応 ① 酸化と還元 ② 酸化剤と還元剤 ③ 金属の酸化還元反応 ④ さまざまな酸化還元反応		○	○	○	a. 演習の授業を受講するにあたって、予習をしているか。 b. 択一式・短答式の設問に対して、何故その答えに至ったかを説明できるか。 c. 領域複合型の演習問題を 1 年で学んだ知識を活かして解いているか。 d. グラフの読み取りやデータ解析が必要な設問を正しい解析方法を持って解答できるか。	・学習状況の観察（授業態度） ・発問評価（演習の発表） ・小テスト ・定期考査
後期期末	大学入学共通テストの対策として問題の演習	○	○	○	○	a. 演習の授業を受講するにあたって、予習をしているか。 b. 択一式・短答式の設問に対して、何故その答えに至ったかを説明できるか。 c. 領域複合型の演習問題を 1 年で学んだ知識を活かして解いているか。 d. グラフの読み取りやデータ解析が必要な設問を正しい解析方法を持って解答できるか。	・学習状況の観察（授業態度） ・発問評価（演習の発表） ・小テスト

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
c:　観察・実験の技能　　d:知識・理解